

FPGA アクセラレータを用いた新しいファームウェア 論理回路検証手法の開発

Tuesday 20 February 2024 21:30 (10 minutes)

FPGA を用いた高度な論理回路（例えば、高輝度 LHC-ATLAS 実験におけるトリガー用論理回路）の開発は、優れた物理実験を実現するために必要不可欠となった。一方で近年、FPGA に実装されるファームウェアは大規模化・複雑化が進み、その検証機構の高度化が必須となっている。本研究では次世代のファームウェア検証機構として、FPGA アクセラレータの応用に注目する。CPU を起点とした入出力を実装することで、ファームウェア検証プロセスを簡略化し、柔軟な入出力の検証を可能にするシステムを開発した。

Presenter: 水引龍吾 (神戸大学)

Session Classification: ポスターセッション (Poster Session)